



「議員力」を磨き合う「タウングループ」

研修会で「議員力」磨く

◇ 党神奈川県本部 ◇

1、2期「調査なくして発言なし」確認の町議

公明党神奈川県本部の1、2期の町議会議員

また、毎回講師を務めている元小田原市議

同グループにおける

でつくる「タウングループ」(川端祥介部会長)が1月28日、茅ヶ崎市内で47回目の研修会を開き、「議員力」を磨いた。これには同本部幹事長の渡辺均(とよひら)も参加した。

(公明党)の高松(たかたけ)民吉さんによる研修では、地方自治法の目的や地方自治体における予算の中身などを解説。議会質問に臨む姿勢について「調査なくして発言なし」だ。徹底的に現場を歩き、集めた声を切り口に訴えるべきだと強調した。

研修内容は多岐にわたる。昨年12月には、観光振興をテーマに、復元された箱根関所(箱根町)を視察し、地域の歴史や文化を生かした取り組みを学んだ。

渡辺幹事長は県政報告の後、参加者と質疑応答をした。内容は

町民相談に対する解決方法や、条例制定の進め方、情報技術(IT)を活用した情報発信などについて、活発に意見が交わされた。

川端部会長は、「次期統一地方選を視野に、皆で研さんを深めていこう」と呼び掛けた。

研修内容は多岐にわたる。昨年12月には、観光振興をテーマに、復元された箱根関所(箱根町)を視察し、地域の歴史や文化を生かした取り組みを学んだ。